

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名 株式会社前田製作所 上場取引所 大
 コード番号 6281 URL <http://www.maesei.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 俊一
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 高木 文雄 (TEL) (026) 292-2225
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,306	1.1	△33	—	△29	—	△43	—
24年3月期第1四半期	5,249	11.9	△68	—	△62	—	△76	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △246百万円(—%) 24年3月期第1四半期 △187百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△2.73	—
24年3月期第1四半期	△4.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	20,612	4,231	20.5
24年3月期	20,887	4,478	21.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 4,231百万円 24年3月期 4,478百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,700	6.9	△80	—	△100	—	△130	—	△8.09
通期	24,000	1.8	490	14.1	450	8.9	360	28.9	22.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	16,100,000株	24年3月期	16,100,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	35,621株	24年3月期	35,621株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	16,064,379株	24年3月期1Q	16,065,279株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、東日本大震災の復興需要などを背景に上向きの動きがみられましたが、欧州諸国における財政危機の深刻化、長引く円高に加え、電力供給の制約など先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である建設業界は、震災復興予算執行に伴う被災地以外での公共工事の絞り込みの影響を受け、低調に推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループは中期3ヶ年経営計画の最終年度である当第1四半期連結累計期間において、更なる利益体質改善を図るため「全ての事業、業務の効率化」、積極的な営業活動による「マーケットシェアの向上」に取り組んでまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比1.1%増加の5,306百万円余、損益につきましては、連結営業損失33百万円余(前年同期は損失68百万円余)、連結経常損失29百万円余(前年同期は損失62百万円余)、連結四半期純損失43百万円余(前年同期は損失76百万円余)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間のセグメント別売上高の概要は、次のとおりであります。

建設機械関連事業

建設機械関連事業の売上高は、前年同期比4.8%増加の3,748百万円余となりました。

建設機械関連商品は、建設機械の新車需要が伸長したことから、前年同期比7.3%増加の1,876百万円余、建設機械関連レンタルは、環境、鉄道、林業分野等のレンタルが増加したことから、同10.8%増加の779百万円余となりましたが、建設機械関連サービスは、民間設備工事が依然低調に推移している影響から、同2.8%減少の1,092百万円余となりました。

産業・鉄構機械等関連事業

産業・鉄構機械等関連事業の売上高は、前年同期比15.2%減少の1,103百万円余となりました。

産業機械関連製品は、主力自社商品である「かにクレーン」の販売が前年同期比14.2%の減少となったものの、「クローラクレーン」の販売が同55.7%増加したことから、全体では同1.1%増加の532百万円余となりました。また、産業機械関連商品は前年同期比137.2%増加の152百万円余となりました。

鉄構機械関連製品においては、IT関連製造装置の売上が大幅に減少したことから、前年同期比61.1%減少の199百万円余となりました。また、産業機械関連その他売上は、前年同期比10.8%増加の219百万円余となりました。

介護用品関連事業

介護用品関連事業の売上高は、マーケットシェアの向上に取り組んだことにより、前年同期比11.3%増加の254百万円余となりました。

その他

その他の事業の売上高は、前年同期比40.9%増加の200百万円余となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ32百万円余増加し10,473百万円余となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が176百万円余、未収入金が170百万円余減少したものの、現金及び預金が231百万円余、たな卸資産が140百万円余増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ306百万円余減少し10,139百万円余となりました。これは主に、保有株式の市場価格下落により投資有価証券が減少したことによるものであります。

これにより、総資産は、前連結会計年度末に比べ274百万円余減少し20,612百万円余となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ174百万円余増加し11,831百万円余となりました。これは主に、買掛金が280百万円余、賞与引当金が142百万円余減少したものの、未払費用等のその他が578百万円余増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ202百万円余減少し4,549百万円余となりました。これは主に、繰延税金負債が110百万円余、長期借入金が75百万円余減少したことによるものであります。

これにより、負債合計は、前連結会計年度末に比べ27百万円余減少し16,381百万円余となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ246百万円余減少し4,231百万円余となりました。これは、四半期純損失を計上したことにより利益剰余金が43百万円余減少したこと及びその他有価証券評価差額金が202百万円余減少したことによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は20.5%(前連結会計年度末は21.4%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,038,221	2,269,733
受取手形及び売掛金	5,456,763	5,280,572
たな卸資産	2,475,184	2,615,315
未収入金	516,055	345,267
その他	61,574	65,014
貸倒引当金	△106,783	△102,784
流動資産合計	10,441,016	10,473,119
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産	9,326,270	9,590,010
減価償却累計額	△6,389,231	△6,594,816
貸与資産(純額)	2,937,039	2,995,194
建物及び構築物	7,642,057	7,634,074
減価償却累計額	△5,447,634	△5,477,375
建物及び構築物(純額)	2,194,423	2,156,699
機械装置及び運搬具	1,881,358	1,896,259
減価償却累計額	△1,544,255	△1,549,749
機械装置及び運搬具(純額)	337,103	346,510
土地	2,757,071	2,756,207
リース資産	739,408	746,582
減価償却累計額	△482,575	△510,944
リース資産(純額)	256,832	235,637
その他	592,881	619,635
減価償却累計額	△549,072	△550,459
その他(純額)	43,808	69,176
有形固定資産合計	8,526,279	8,559,424
無形固定資産		
借地権	41,148	41,148
ソフトウェア	37,700	30,331
その他	314	307
無形固定資産合計	79,162	71,787
投資その他の資産		
投資有価証券	1,663,813	1,352,716
その他	244,995	242,106
貸倒引当金	△68,016	△86,273
投資その他の資産合計	1,840,791	1,508,549
固定資産合計	10,446,233	10,139,761
資産合計	20,887,250	20,612,880

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,380,248	5,099,519
短期借入金	5,133,949	5,167,024
リース債務	133,427	146,588
未払法人税等	39,710	12,528
賞与引当金	271,410	128,890
その他	698,088	1,276,995
流動負債合計	11,656,833	11,831,546
固定負債		
長期借入金	1,175,000	1,100,000
リース債務	165,363	126,792
繰延税金負債	346,422	235,560
退職給付引当金	2,470,340	2,440,216
その他	594,828	646,964
固定負債合計	4,751,954	4,549,533
負債合計	16,408,788	16,381,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,160,000	3,160,000
資本剰余金	100,000	100,000
利益剰余金	593,571	549,661
自己株式	△11,030	△11,030
株主資本合計	3,842,541	3,798,631
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	635,920	433,170
その他の包括利益累計額合計	635,920	433,170
純資産合計	4,478,462	4,231,801
負債純資産合計	20,887,250	20,612,880

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	5,249,283	5,306,627
売上原価	4,367,969	4,349,559
売上総利益	881,314	957,067
販売費及び一般管理費	950,096	990,386
営業損失(△)	△68,782	△33,318
営業外収益		
受取利息	887	1,546
受取配当金	17,269	17,894
助成金収入	3,298	—
不動産賃貸料	2,309	2,462
その他	6,669	11,464
営業外収益合計	30,435	33,368
営業外費用		
支払利息	18,693	19,501
為替差損	—	4,002
手形売却損	4,436	2,114
その他	785	3,546
営業外費用合計	23,914	29,165
経常損失(△)	△62,261	△29,116
特別損失		
固定資産除却損	592	2,641
減損損失	1,293	864
投資有価証券評価損	—	2,539
災害による損失	2,738	—
特別損失合計	4,624	6,046
税金等調整前四半期純損失(△)	△66,886	△35,162
法人税、住民税及び事業税	9,833	8,789
法人税等調整額	△44	△42
法人税等合計	9,788	8,747
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△76,675	△43,910
四半期純損失(△)	△76,675	△43,910

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△76,675	△43,910
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△110,870	△202,750
その他の包括利益合計	△110,870	△202,750
四半期包括利益	△187,545	△246,661
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△187,545	△246,661
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,577,510	1,301,006	228,526	5,107,042	142,240	5,249,283	—	5,249,283
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,198	52,886	252	69,336	67,401	136,737	△136,737	—
計	3,593,708	1,353,892	228,778	5,176,378	209,641	5,386,020	△136,737	5,249,283
セグメント利益又は 損失(△)	72,928	4,463	17,227	94,620	△36,243	58,377	△127,159	△68,782

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売、車検・整備、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△127,159千円には、連結消去に伴う調整額23,838千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△150,998千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	1,293	1,293

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,748,381	1,103,487	254,304	5,106,172	200,454	5,306,627	—	5,306,627
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,430	52,739	—	63,170	79,055	142,225	△142,225	—
計	3,758,811	1,156,226	254,304	5,169,342	279,510	5,448,853	△142,225	5,306,627
セグメント利益又は 損失(△)	145,134	△53,174	17,225	109,184	△11,141	98,043	△131,361	△33,318

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売、車検・整備、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△131,361千円には、連結消去に伴う調整額△3,185千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△128,176千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「介護用品関連事業」について重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法により作成しており、前第1四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	864	864

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。